

薬剤部だより No.232



山口大学病院薬剤部 2009.5.21

医薬品緊急購入申請書の様式が変わります

「医薬品緊急購入申請書」が薬事委員会の正式書類になりました。これに伴い、6月1日から様式が右のように変更されます(薬剤部だよりNo.231で通知済)。変更点として、「これまでの治療歴」、「当院常備薬で治療できない理由」等の項目が追加されるとともに、申請の根拠となる文献等の添付が必要になります。書類の不備等がありましたら、修正をお願いすることもあります。「医薬品緊急購入申請書」についてのお問合せは薬剤部薬務室(TEL2667)へご連絡下さい。

米国産ウシ由来物を原材料として製造される医薬品には患者さんへの情報提供文書を添付します

米国産のウシ由来物を原材料として製造される下記の医薬品について、患者さんに伝達性海綿状脳症(TSE)等のリスクを文書で情報提供するよう、厚生労働省から通知がありました。これを受け、薬剤部では該当医薬品調剤時に、情報提供説明文書を順次添付する予定です。説明時にお役立てください。

商品名	一般名	効能・効果
ネスフ®静注用シリンジ 10・30・60 µg	ダルベボエチン (遺伝子組換え)	持続型赤血球造血刺激因子製剤

院内製剤「硫酸アトロピン0.1%散」の原料、販売中止

院内製剤「硫酸アトロピン0.1%散」の原料である硫酸アトロピン「ホエイ」が販売中止になり、経過措置期間が2010年3月末の予定となっています。これに伴い、院内製剤「硫酸アトロピン0.1%散」が製造できなくなります。現在、在庫は経過措置期間までは十分ありますが、2010年3月末以降は使用できなくなりますのでご注意下さい。

次期システムから外来化学療法はすべてレジメンオーダになります

すでに通知されていますように、次期システムから外来化学療法については、従来の注射オーダからではなく、レジメンオーダを使用することになっています。運用に際し、予めレジメンを登録しておく必要がありますので、レジメン審査委員会を通過していないレジメンがありましたら早めに申請しておいて下さい。

散剤監査システムが更新されました

調剤事故防止のため、平成7年から使用していた散剤監査システムが更新されました。病院長を始め更新にご尽力頂きました関係各位に感謝申し上げます。

薬剤部においても新型インフルエンザ対策班を3班、編成

新型インフルエンザ蔓延期における診療班に薬剤部も1班4名で3班入ることになりました。迅速かつ的確な医薬品の供給、情報の提供に当たりたいと思います。

ユリーフ®カプセル2mg販売中止のため、ユリーフ®錠2mgへ変更

前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬「ユリーフ®カプセル2mg」が2009年3月19日に販売中止となり、経過措置期間は2010年3月末となっています。これに伴い、在庫限りで「ユリーフ®錠2mg」へ変更する予定です。

商品名	ユリーフカプセル2mg	ユリーフ錠2mg
写真		
識別コード	KD2C	KD2

ネスフ®静注用シリンジ販売中止のため、ネスフ®静注用グラシリンジへ変更

持続型赤血球造血刺激因子製剤「ネスフ®静注用シリンジ」が販売中止となり、経過措置期間は2010年3月末となっています。これに伴い、在庫限りで「ネスフ®静注用グラシリンジ」へ変更する予定です。

削除薬のお知らせ

- ・「オスバン10%」は、在庫がなくなったため、4月13日でオーダ中止。
- ・「テノミン錠50mg」は在庫がなくなったため、4月30日でオーダ中止。
- ・「カフェルゴット錠」は販売中止のため、オーダ中止。
- ・「トランコロンP錠」は在庫がなくなったため、5月13日でオーダ中止。
- ・「ユニフィルLA錠400mg」は在庫がなくなったため、5月14日でオーダ中止。
- ・「ハクタンLスプレー」は供給停止のため、オーダ中止。